



《牛》昭和52(1977)年 第9回改組日展 個人蔵

日本画家 入江西一郎の

どうぶつ画



2024 11.16 | 土 | 》 2025 2.2 | 日 |

前期◎2024年11月16日(土)ー12月22日(日) / 後期◎2025年1月4日(土)ー2月2日(日)

開館時間◎ 9:30～17:00(入館は16:30まで) ※1月25日(土)の夜間開館日は20:00まで開館(入館は19:30まで)

休 館 日◎ 毎週月曜日(ただし、2024年12月23日(土)～2025年1月3日(日)間は展示替えのため休館。2025年1月13日(土)・◎は開館、翌14日(日)は休館。)

入 館 料◎ 一般800(650)円 ※ ()内は団体20名以上 高校生以下無料(学生証をご提示ください)


笠岡市内在住の65歳以上は無料・笠岡市外在住の65歳以上は団体料金(住所年齢のわかるものをご提示ください)

前売は一般個人のみ600円 [前売券販売期間]10月18日(土)～11月15日(日) (Lコード:64088、セブコード:107-751)

11月17日回は「竹喬祭」のため入館料無料



《ペリカンの居る街》部分 平成元(1989)年 第42回農鳥社展
《珊瑚の海》部分 平成21(2009)年 第41回改組日展

 笠岡市立竹喬美術館

〒714-0087 岡山県笠岡市六番町1-17
TEL0865-63-3967 FAX0865-63-4496

主 催◎ 笠岡市立竹喬美術館
共 催◎ 山陽新聞社
助 成◎ 一般財団法人 自治総合センター



このたび笠岡市立竹喬美術館では、現代日本画を代表する動物画家として活躍した入江西一郎(1921-2013)の展覧会を開催します。

入江西一郎は、大正10(1921)年、京都市上京区に生まれました。父は、国画創作協会の画家であり、また模写の第一人者として知られる入江波光です。昭和16(1941)年、京都市立絵画専門学校卒業後、研究科に進学しますが、昭和18(1943)年出征のため、京都を離れます。戦後、復員し、昭和22(1947)年に、父・波光が携わる法隆寺金堂壁画模写に助手として参加します。

昭和33(1958)年に晨鳥社に加わり、近代花鳥動物画に新生面を拓いた山口華楊に師事します。この年、第11回晨鳥社展へ《野立て》を初出品し、以降、出品を重ねていきます。昭和38(1963)年、第6回日展に《禿鷲》が初入選、昭和45(1970)年には、第2回改組日展において《カンガルー》が特選白寿賞受賞、昭和53(1978)年にも、第10回改組日展で《ライオン》が特選を受賞します。単純化したフォルムに、鮮明な色彩を加えて、童心を喚起させる愛らしい動物画、そして微笑ましい人物画を描き、平成25(2013)年に92歳で亡くなるまで、独自の画風を追求し、京都の日本画に一時代を画しました。

本展覧会では、日展、日春展、晨鳥社展に出品した作品を中心にご紹介いたします。人々の心に和みを与える西一郎ワールドをご堪能ください。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| ①《禿鷲》 | 昭和38(1963)年 | 第6回日展 |
| ②《サバテン》 | 昭和42(1967)年 | 第20回晨鳥社展 |
| ③《カンガルー》 | 昭和45(1970)年 | 第2回改組日展特選白寿賞 |
| ④《帰路》 | 昭和50(1975)年 | 第7回改組日展 |
| ⑤《ペリカンの居る街》 | 平成元(1989)年 | 第42回晨鳥社展 |
| ⑥《家族》 | 平成7(1995)年 | 第30回日春展会員賞 |
| ⑦《珊瑚の海》 | 平成21(2009)年 | 第41回改組日展 |

※すべて個人蔵

関連行事など

各イベントの詳細は竹喬美術館 HPをご確認いただき、お申し込みは美術館までお電話ください。(☎0865-63-3967)

■本展限定!!「どうぶつクッキー」販売! 申込み不要
1袋3枚入り150円

■「竹喬祭」無料開館日 申込み不要
竹喬美術館では、毎年竹喬の誕生日11月20日に近い日曜日を誕生祭として、無料開館日としています。
日時:11月17日(日)9:30~17:00(入館16:30まで)

■竹喬茶会
日時:11月17日(日)10:00~16:00
協力:笠岡茶道連盟
お茶席券600円
※お茶席前売券(500円)を竹喬美術館にて販売(11月16日(土)まで)

■特別講演会 ※要申込み、先着順
「京都の近現代花鳥動物画の流れと入江西一郎の画業」
日時:12月8日(日)13:30~15:00
講師:上蘭二郎氏(美術史家・当館元館長)

■当館学芸員によるギャラリートーク 申込み不要
日時:11月24日(日)、2025年1月12日(日)
各日13:30~14:30

■千支のペーパークラフトキット販売 申込み不要
日時:12月10日(火)~2025年1月19日(日) 9:30~16:30
1キット100~300円

■美術館でNight Zoo(夜間開館) 申込み不要
懐中電灯やランタンを持って夜の展示室を探検しよう!
日時:2025年1月25日(土) 17:00~20:00(入館19:30まで)

■ワークショップ ※要申込み、応募多数の際は抽選します。
「日本画画材で模様を描いてアライグマを作ろう!」
日時:11月30日(土) ①10:00~11:30 各回定員8名
②13:30~15:00
講師:原田よもぎ 倉敷芸術科学大学 芸術学部 芸術学科 助教
潮 嘉子 倉敷芸術科学大学 芸術学部 技術補助員
対象:小学生(保護者同伴)~大人
参加費:500円 お申込み受付:11月26日(火)まで

■新春イベント
「お正月ミュージアムグッズ福引」 申込み不要
日時:2025年1月4日(土)9:30~16:30

■おしゃべりOK!にぎやかな美術館 申込み不要
日時:2025年1月18日(土)9:30~17:00
内容:いつもは静かな美術館がにぎやかになります。
作品の感想を話しながら鑑賞OK!

■対話型鑑賞会 ※要申込み、応募多数の際は抽選します。
家族やお友達とグループで作品についておしゃべりしながら鑑賞します。作品の見方が広がる対話型鑑賞に参加しませんか?
日時:2025年1月18日(土)13:30~14:30
定員:20名
講師:みるを楽しむ!アートナビ岡山
応募締切り:2025年1月15日(水)

■交通
山陽自動車道 笠岡 I.C. から 15分
JR 山陽本線笠岡駅から
●タクシー 5分 ●徒歩 25分
●笠岡駅前 4 番のりば
神島(こうのしま)循環/
乗時(のりとき)行き/
美の浜(みのかは)行き
「市民会館・竹喬美術館前」
下車すぐ
所要 5 分・160 円



笠岡市立竹喬美術館

〒714-0087 岡山県笠岡市六番町1-17
TEL0865-63-3967 FAX0865-63-4496
<https://www.city.kasaoka.okayama.jp/site/museum/>

ちつきよう 検索

